

25

ふしぎな船

徳島大学工学部共通講座 中村 浩一

1. ふしぎな船

船には色々なものがあり、その動力源も様々です。フェリーの様な大きな船、漁船の様な船はエンジンで動きます。ヨットなどは大きな帆をはって、風の力を利用して動きます。ボートなどは乗っている人がこぐことで、船は進みます。

ふしぎな船には動力となるものがありません。では、なぜ、動くのでしょうか？
実際に船を作って、動かしてみましよう！！

2. 用意するもの

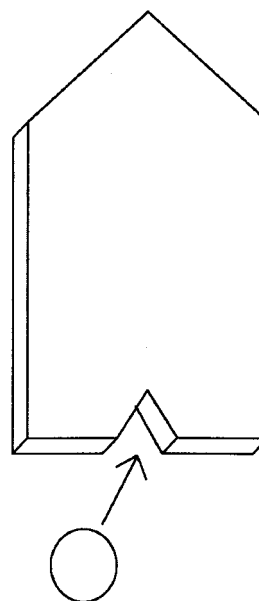
しょうのう プラスティックの板 (プラスチックのトレイなど)
大きめの容器 (洗面器や水槽など)

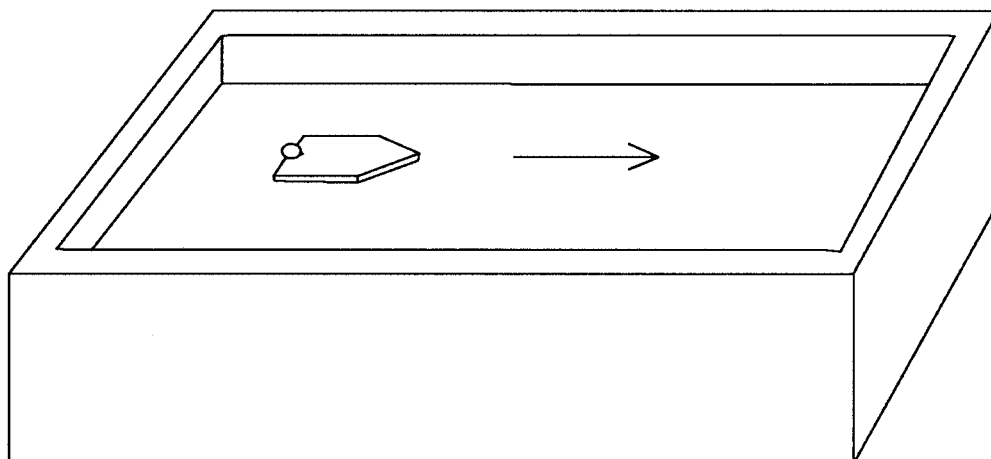
3. 作り方

- (1)プラスチックの板を船の形に切ります。
- (2)船の後ろを小さく切り取ります。
- (3)しょうのうを小さく砕き、船の後ろにのせます。
- (4)これで、ふしぎな船のできあがり！！

4. 遊び方

水を入れた大きめの容器にそっと、船を置きます。すると、ふしぎ！！ 船は自然に動き出します。しばらくすると、だんだん船は動きが遅くなって、止まってしまいます。そのときは、容器の水を捨てて、新たに水を入れてください。そうすると、また船は動き出します。





5. ためしてみよう！

船は、^ず図のような形にプラスチックの板から切り抜きますが、これ以外^{いがい}の形に切り抜いて、どのように動くか、ためしてみましよう！！

6. ^{ちゅういじこう}注意事項

しょうのうは、^{ぼうちゅうざい}防虫剤などに使用^{しょう}されるもので、

^{けっ}**決して食べたり、なめたりしてはいけません！！！！**

しょうのうが手に入らないときは、はみがき粉を代わりに使っても船を動かすことができます。